



学校ホームページ <http://kunitachi.ed.jp/jh01/>

国中だより

国立第一中学校
学校だより
令和7(2025)年3月号
3月14日(金)発行

「先見の明」をもつ

校長 田中 圭

今年度も残すところあと僅か、3年生は卒業式まであと3日となりました。中学校生活を振り返ってみると、3年間はあっという間に感じたのではないのでしょうか。

これから先は、自ら選択した進路で学びを続けることとなりますが、「先見の明」をもって過ごせるかどうかは学びを大きく左右します。『広辞苑』によると、「先見の明」は「事が起こる前にそれを見抜く見識」で、「将来のことを見通す知恵、物事を見通す鋭い力、先を見通して対応できる力」を意味します。例えば、天気予報を見て「今日は下校時間に雨が降るかもしれないから、傘を持って行こう」と準備するのも小さな「先見の明」です。さらに大きな意味では、「将来のことを考えて、今のうちに行動する力」のこととも言えます。「このままだとテスト前に大変なことになるから、今のうちに少しずつ勉強しておこう」と考えられる人は、「先見の明」がある人と言えます。「先見の明」がある人は、未来を予測して行動でき、チャンスをつかんだり、大きな失敗を防いだりすることができます。「このままスマホばかり見ていたら、成績が下がるかもしれない」と思ったら、使用時間を減らす。部活動で「このままだと試合で勝てないかもしれない」と思ったら、早めに練習方法を工夫する。このように未来を考えて行動できる人は、周りより一歩先に進むことができるのです。

今から少しずつ未来を考えて行動する力を付けていくと、将来、大きな差を生むことにつながります。例えば、「これを続けたら、どうなるか」と考える(勉強、友達との関係、趣味、SNSの利用等が自分の未来にどのように影響するか想像する等)、未来の自分が後悔しない選択をする(あのとき頑張っておけばよかったと思うより、やっておいてよかったと思える行動をとる等)、小さなことでいいから前もって準備する習慣を付ける(予習をする、持ち物を前日にそろえる、早めに宿題を終わらせる等)といった行動です。未来を考えて準備することは、最初は面倒に感じるかもしれませんが、少しずつでも続けることで、確実に力になります。未来の自分のために、今できることを始めてみませんか。あのとき頑張っておけばよかったと思える日が必ずやって来ることを信じて。

3年生の保護者の皆様におかれましては、3年間、学校運営に御理解・御協力をいただきありがとうございました。19日の卒業式は、3年生にとって一生に一度の思い出に残る式典となるようにして参ります。また、本校は4月からコミュニティ・スクールとしてスタートします。これまで以上に地域の皆様の御協力・御支援をいただくこともありますので、今後は、地域の応援団として、時には温かく見守り、時にはお力添えをいただければ幸いです。

最後に1・2年生の皆さん。2年生はいよいよ本校の最上級生となります。先輩方が築き上げてきた良き伝統を引き継ぐとともに、時代の変化に合った活動などを取り入れ、「一中生も地域の一員」として国立第一中学校をさらに発展させていきましょう。1年生は、4月から後輩が入学し中堅学年となります。後輩の良き手本となり、先輩と協力しながらより充実した学校生活を送れるよう、心身ともに準備をしておきましょう。

A組 劇と音楽の会

2月14日(金)に、小金井宮地楽器ホールにて、劇と音楽の会が開催されました。「三線の花」と「鳥唄」の曲に合わせて、沖縄県の伝統芸能であるエイサーを披露しました。大勢の前での発表は緊張したと思いますが、堂々としたパフォーマンスでした。A組の生徒と先生が一体となって、1学期からコツコツと練習をしていた過程も含めて一人一人が大きく成長し、クラスのきずなも深まりました。特に3年生は後輩をよくまとめて頑張っていました。

1年 福祉体験

2月14日(金)と2月21日(金)で、国立市ボランティアセンターより講師の方々をお招きして、福祉体験を行いました。体育館では耳の不自由な方の体験を通したお話や、手話を教えていただきました。また、1階・4階の廊下ではアイマスク体験や車いす体験を行い、双方の立場に立ってみて気付くことや、共に生きていくために大切なこと、自分に何ができるのかについて考えを深めることができました。

桜の接木ボランティア

2月28日(金)に、くにたち花と緑のまちづくり協議会の方々の御指導のもと、ボランティア生徒16名が参加し、桜の接木を行いました。一中の桜の木から芽の付いた穂木を採り、別の桜の苗木に穂木を接ぐという高度な技術を教えていただきました。約20鉢ほど接木をして、うまくいけば一中の校庭にまた植え直す活動です。一つでも二つでも、ボランティア生徒たちが接いだ木が将来大きく育ち、この国立一中のシンボルとなることを願いながら、みんな熱心に作業に取り組んでいました。

カジュアルウィーク

3月3日(月)～7日(金)にカジュアルウィークを実施しました。3回目の今回は特にお互いの個性を認め合うことを意識するねらいがありました。お互いの「違い」を「個性」と認め合える機会になればと思います。生徒会役員の皆さん、実施に向けて様々な準備をありがとうございました。

1年生 第26回 「俳句の里」

山梨県笛吹市全国小学生・中学生 俳句会 作品集掲載

「夏祭り 消えたわたあめ とおり雨」 「夏の世に つぼみがひらく 星の花」
「パリ熱し 日本も暑し 金メダル」 「夕暮れの 誰も踊らぬ 盆踊り」
「ひまわりの 見つめる先に 青い空」

おめでとうございます！(敬称略)

3・4月の主な予定

17日(月) 全校朝礼 3年給食終・⑤⑥カット
18日(火) ⑤1・2年卒業式準備 3年⑤⑥カット
19日(水) 第78回 卒業式
(1・2年休業日・一部生徒除く)
20日(木) 春分の日
21日(金) ⑤⑥カット 特別時間割
24日(月) ⑤⑥カット 特別時間割 体育着登校
給食終(11:35～給食) ④大掃除
25日(火) 修了式・離任式 11:00 下校
※3月26日(水)～4月7日(月)まで春季休業日

4月

8日(火) 着任式・始業式 新2・3年教科書配布
入学式準備
9日(水) 入学式(新2・3年休業日・一部生徒除く)
10日(木) 生徒会学校紹介 歯科健診 ⑤⑥カット
11日(金) 給食始 安全指導 専門委員選出
2・3年・A組は進級写真撮影
14日(月) 体育着登校
身体計測 ①3年 ②1年 ③2年
15日(火) I期時間割始 専門委員会
3年全国学力・学習状況調査(理科・質問紙)